

6 章 鋼製橋脚設置工

6.1 鋼製橋脚設置工

6章 鋼製橋脚設置工

6.1 鋼製橋脚設置工

1. 適用

陸上での鋼製橋脚設置工事に適用する。

2. 数量算出項目

鋼製橋脚の基数と架設鋼材質量、地組鋼材質量、現場溶接延長を区分ごとに算出する。

3. 区分

区分は、規格とする。

(1) 数量算出項目及び区分一覧表

| 項 目 | BIM/CIM モデル | 属 性 情 報 | | | |
|----------------|----------------|---------|-----------------|-----|-------------|
| | | 規 格 | 単 位 | 数 量 | 備 考 |
| アンカーフレーム架設 | Ⅱ | × | 基 | | |
| アンカーフレームグラウト注入 | Ⅰ | ○ | m ³ | | |
| 鋼製橋脚地組 | Ⅰ | × | t | | |
| 鋼製橋脚地組連結 | Ⅱ | × | 箇所 | | |
| 鋼製橋脚架設 | Ⅰ | × | t | | |
| 鋼製橋脚架設ブロック | Ⅱ | × | ブロック | | |
| 鋼製橋脚 | Ⅱ | × | 脚 | | |
| 鋼製橋脚膨張モルタル注入 | Ⅰ | ○ | m ³ | | |
| 鋼製橋脚無収縮モルタル注入 | Ⅰ | ○ | m ³ | | |
| 現 場 溶 接 | Ⅱ | × | m | | 平均板厚 t = mm |
| ビ ー ド 仕 上 げ | Ⅱ | × | m | | |
| トルシアボルト | Ⅱ | ○ | 本 | | |
| 足 場 | B | × | 掛m ² | | |

BIM/CIMモデルによる数量算出方法は、鋼構造およびコンクリート構造を参考とする

4. 数量算出方法

数量の算出は、「第1編（共通編）1章基本事項」によるほか下記の方法によるものとする。

- (1) アンカーフレームモルタル注入量はアンカーフレーム1基ごとに算出する。
- (2) 鋼製橋脚膨張モルタル注入は総量を算出する。なお、脚毎の内訳も算出する。
- (3) 鋼製橋脚無収縮モルタル注入は総量を算出する。なお、脚毎の内訳も算出する。
- (4) 現場溶接はビード仕上げの有無に関わらず総延長を算出する。
- (5) ビード仕上げは必要な場合のみ算出するものとし、総延長を算出する。
- (6) 足場
足場は「第1編（共通編）11章仮設工11.4足場工」によるものとする。

- 1) 足場面積の算出は、下記のとおりとする。なお現場条件、橋脚の構造および施工方法等でこれによりがたい場合は、別途算出するものとする。

